

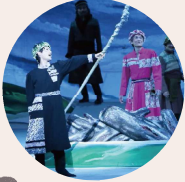
1959年初演以来、2100回を超える上演回数で
全国の子どもから大人まで魅了した感動の名作。



どんな場面でも
一生懸命な姿を誰かが必ず見ている、
それが必ず報われるのだということが、
努力することは大切なんだということが
伝わる物語です。



うさぎとリスが
おにごっこするのが
おもしろかった！



わずかな時間のなかで
冬から春、夏、秋と季節の移り
変わりをみせてくれる場面が
とても印象に残っています。



この物語の中には
たくさんのメッセージが込められていて、
心に残る台詞がたくさんあります。
舞台や衣装もとても凝っていて、
幕が開いた途端に「森は生きている」の世界に
引き込まれました。
児童演劇ですが、大人にも、むしろ大人にこそ
観てほしい。何度でも観たい舞台です。



子どもたちは明るい音楽と
歌声に手拍子をしたり
自然に身体が動いていて
とても楽しそうでした。



2025年
1月18日(土)

開演 14:00(開場 13:30)
日向市文化交流センター
主催 幼保連携型認定こども園にじのね
後援 門川町
令和6年度出逢い・子育て環境づくり支援事業



公演会場：
日向市文化交流センター
〒883-0046
宮崎県日向市中町1-3-1

ある大きな国に、わがままな女王様がいました。ある年の大晦日、女王様が気まぐれにとんでもないお布令を出しました。「新年までにマツユキ草を持ってきた者にはかごいっぱいのお金をあげます。」欲ばりな叔母さんとその娘は金貨欲しさに、真冬の森へみなしごの少女をやりました。しかし今は冬。マツユキ草は四月に咲く花です。どこを探してもあるはずがありません。少女はこごえ死にそうになりながら森をさまよいます。その時、遠くに金色の光が見えました。それは”十二の月の精たち”の焚き火でした...



まえだ だいぜん
前田大然さん

プロサッカー選手 日本代表
セルティックFC 所属
(スコットランド)



僕は、さくら・さくらんぼ保育をしている大阪の『くすみ共同保育園』で2歳から12歳まで育ちました。
年長の時には、僕も劇団仲間の『森は生きている』を観に行きました。



チケット販売開始 11月1日(金) 10:00~

前売り券
全席指定
3,500円

販売場所 幼保連携型認定こども園にじのね
販売時間 10:00~17:00(土日祝除く)
●購入後は払い戻しができません(公演中止の場合を除く)
●団体(20名以上)の方は右記連絡先へお問合せください。
●車椅子席をご入用の方は右記連絡先へお問合せください
●公演前にチケットを完売の場合、当日券の販売はありません

前売り券ご予約フォーム



幼保連携型認定こども園にじのね
〒889-0615
宮崎県門川町栄ヶ丘1丁目1-5
TEL:0982-63-1347

当日券 4,000円



MAP

お問合せ
平日 10:00~17:00

幼保連携型認定こども園にじのね
〒889-0615 宮崎県門川町栄ヶ丘1丁目1-5
TEL:0982-63-1347 FAX:0982-57-3739

HPからお問合せ



http://nijinosaku.com

メールからお問合せ



okaeshi@hb.tp1.jp